

臨床研究

形成外科では、以下の臨床研究を行っています。
すべての研究は、説明を経て同意をいただいた患者さんが対象です。

研究課題： 器官発生プログラムを再現した毛包再生医療の実用化にむけた
基盤技術の研究開発

研究対象： 様々な手術により、傷痕を目立たなくするために発生する余剰組織の
ある患者さん

研究内容： 毛髪は外界からの保護作用、体温調節および感覚受容などの様々な機能を持っています。毛髪が作られる毛包にはすべての組織を作り出すことが可能な幹細胞があり、毛の発生のみならず、皮膚全体の機能に必要不可欠な器官です。

生まれつき毛根の無い病気や、熱傷や外傷により毛根をいため脱毛状態になっている患者さんの新しい治療開発を目的として、手術により発生した破棄するはずの皮膚にある毛包を採取し動物に移植することで、解析研究を行います。

ご提供いただいた患者さんへの直接の利益や損害はありません。

患者さん個人のプライバシーは匿名化をおこない、個人が特定できない状態で研究は行われ、また研究成果の発表に際しても、個人情報が発見されることはありません。

研究分担者： 神戸市立医療センター中央市民病院 形成外科
医長 池田 実香

研究代表者： 理化学研究所 器官誘導研究チーム(チームリーダー 辻 孝)